

夏だ
アツいぜ
ロケットだ！

令和7年度夏期特別展

湘南

ロケット夏祭

2025年7月19日（土）～9月7日（日）

湘南地域では、神奈川大学と東海大学を中心に学生によるロケット開発が盛んです。

本展示では、両大学におけるハイブリッドロケット研究の歴史と成果を詳しく紹介します。

ハイブリッドロケットは、固体燃料と液体または気体酸化剤を組み合わせ、火薬を一切使わない高い安全性が特徴です。学生たちは技術的課題を克服し、ハイブリッドロケットそして学生ロケットとして、日本の到達高度記録を更新するなどの偉業を成し遂げています。未来の宇宙開発を担う学生たちの熱意と、ハイブリッドロケットの魅力をお伝えします。

主催：平塚市博物館 会場：平塚市博物館 1階特別展示室

協力：神奈川大学宇宙ロケット部、工学部機械工学科航空宇宙構造研究室（高野研究室）
東海大学学生ロケットプロジェクト、工学部航空宇宙学科航空宇宙学専攻川端研究室

写真左上撮影：Yuzuki Aoi、右上撮影：遼浦直人

夏期特別展関連行事

◆展示解説「学生による展示解説」

内容：神奈川大学宇宙ロケット部と高野研究室、東海大学学生ロケットプロジェクトのメンバーが、展示中のロケットや技術的特徴について詳しく解説します。

日程：① 神奈川大学 8月17日(日)

② 東海大学 8月31日(日)

時間：午後1時～1時30分

場所：特別展示室

参加：自由

◆プラネタリウム講演会

「ハイブリッドロケットの開発」

内容：各大学のメンバーが、プラネタリウムの大スクリーンでハイブリッドロケットの開発や打ち上げについて詳しく解説します。

日程：① 神奈川大学 8月17日(日)

② 東海大学 8月31日(日)

時間：各日午後3時30分から4時20分

場所：博物館3階プラネタリウム

観覧料：無料

整理券：当日9時から受付で配布(定員70人)

◆体験学習「水ロケットを打ち上げよう」

内容：ワイヤーのレールに吊ったペットボトルロケットを、自転車の空気入れを使って人力で発射します。水と空気を磁石の力で閉じ込め、磁石の力が負けると、ロケットが飛ぶ仕組みになっています。いつロケットが発射するかはわかりません。濡れてもいい服装でご参加ください。

日程：7月30日(水)、7月31日(木)、8月6日(水)

時間：午前9時～11時(10時30分受付終了)

場所：博物館屋上 **参加：**自由

◆プラネタリウム特別投影

「リフトオフ!ロケット打ち上げを見よう」

内容：ロケットの組み立てから発射までを、じっくり見ます。ロケットのパワーをプラネタリウムの大空でお楽しみください。当日の星空も解説します。

日程：7月26日(土)、8月3日(日)、

8月9日(土)、8月23日(土)

時間：各日午後3時30分から4時20分

場所：博物館3階プラネタリウム **観覧料：**200円

整理券：当日9時から受付で配布(定員70人)



体験学習「水ロケットを打ち上げよう」